

新幼支第 177 号の 2
令和 7 年 5 月 21 日

保 育 園 長 様
認 定 こ ど も 園 長 様
地域型保育事業施設長 様
認 可 外 保 育 施 設 長 様
病児・病後児保育事業施設長 様
地域子育て支援センター長 様

新潟市 こども未来部
幼 保 支 援 課 長
(幼児教育・保育グループ)

事故集計報告（令和 6 年度分）について

日ごろより、園児の健康及び安全について十分ご配慮いただき感謝申し上げます。

昨年 4 月から本運用となった「電子申請による事故報告」も、皆さまからご協力いただきスムーズに移行することができました。現場の方からも「報告しやすくなった」との声をお聞きすることがあり、うれしく思っています。おかげさまで、事故の内容把握や集計の省力化にも成果を上げており、心から感謝申し上げます。

さて、この度、令和 6 年度（年間分）の事故集計結果がまとまりましたので、別紙のとおりご報告いたします。事故の傾向についてご確認いただき、こどもたちの痛ましい事故が、1 件でも少なく、軽く済むよう、各保育施設での事故予防の取組の参考にしていただければ幸いです。

◆問い合わせ先◆

新潟市こども未来部幼保支援課
幼児教育・保育グループ

TEL 025-226-1216

別紙1

事故発生報告資料
(令和6年度年間)

【事故報告件数(R6.4月～R7.3月)】

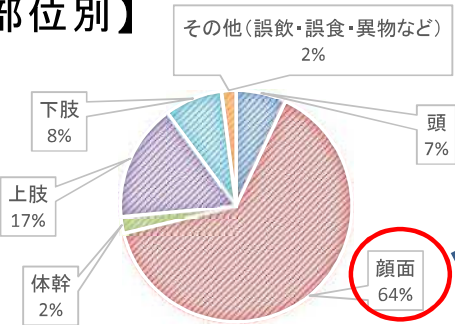
施設別件数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
施設数	報告件数(合計)	177	139	156	124	117	110	173	171	127	81	112	137	1624
80	市立保育園	55	43	47	48	39	29	57	63	45	30	44	50	550
1	市立認定こども園	3	0	0	1	1	1	4	1	3	0	1	0	15
47	保育園	32	19	28	20	14	10	21	26	21	13	19	15	238
130	認定こども園	83	73	79	54	58	68	88	78	54	36	45	65	781
26	地域型	3	2	0	1	3	1	2	2	4	1	1	4	24
43	認可外	1	2	2	0	2	1	1	1	0	1	2	2	15
	病児・病後児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	子育て支援センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	一時預かり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち県・国への報告		2	1	2	2	1	2	1	2	0	0	1	1	15

令和6年度の報告件数は、1624件でした。園の規模にもよりますが、年間50件を超えている園もあれば、0件という園もあります。事故の多い園は、検証や分析をさらにを行い類似事故を減少させるようにしましょう。年間0件の園は、事故を未然に防ぐことができていたのであれば継続して取り組んでください。なお、報告漏れの場合、不十分な対応や事故防止の取り組みを阻害することになりかねません。数年間続けて0件の園は、これに該当しないかいまいちど確認をお願いします。

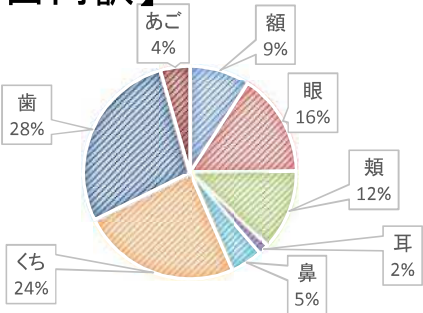
部位別件数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
報告件数(合計)*		177	140	161	125	117	111	175	175	127	81	112	138	1639
部位別※	頭	15	11	10	14	6	3	11	7	12	9	5	12	115
	顔面	117	86	100	77	78	77	106	124	79	52	76	80	1052
	体幹	1	2	4	2	2	2	6	8	3	0	3	5	38
	上肢	28	27	36	20	13	22	30	19	17	11	19	27	269
	下肢	13	12	7	8	15	6	18	16	12	7	8	10	132
	その他(誤飲・誤食・異物など)	3	2	4	4	3	1	4	1	4	2	1	4	33
顔面	額	16	8	9	12	5	8	6	12	13	3	10	9	111
	眼	23	14	17	12	18	22	15	18	7	6	16	22	190
	頬	10	11	11	10	11	12	15	27	13	10	9	9	148
	耳	2	2	0	2	1	2	1	5	1	1	3	0	20
	鼻	5	6	8	2	3	1	7	12	4	3	3	5	59
	くち	35	23	35	20	22	21	35	29	20	15	20	19	294
	歯	34	27	31	24	26	19	42	30	33	22	22	28	338
	あご	12	4	5	2	3	3	5	8	5	4	0	3	54

部位別件数をみると「顔面」の負傷件数が突出していることがわかります。さらに詳細を見ると「歯」や「くち」の件数が多くなっています。転倒した際、手が出ないで口元をぶつけてしまうというケースが最も多いようです。

【部位別】



【顔面内訳】



* 1・2・3の件数が異なるのは、1件の事故で複数の負傷や部位があるためです

負傷別件数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
報告件数(合計)*		189	147	164	129	130	114	184	187	134	89	121	150	1738
負傷別※	骨折	6	9	7	7	7	2	12	8	4	3	5	11	81
	捻挫	4	7	3	3	6	7	13	9	4	4	6	2	68
	脱臼(歯等も含む)	22	14	17	11	10	11	17	14	15	13	17	17	178
	挫傷・打撲(歯等も含む)	58	53	48	45	43	39	54	55	45	31	37	55	563
	靱帯損傷・断裂	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
	挫創	43	32	20	16	18	17	27	19	19	9	12	19	251
	切創	9	3	1	5	4	3	5	7	5	0	3	2	47
	刺創	5	4	1	3	0	2	4	0	1	2	2	3	27
	割創	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	5
	裂創	16	7	18	13	17	12	16	18	14	6	9	11	157
	擦過傷	9	5	14	8	5	7	6	33	11	12	14	9	133
	熱傷・火傷	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	4
	歯牙破折	0	1	1	2	1	1	4	1	1	1	1	2	16
	その他	16	12	32	16	18	13	23	23	12	7	15	18	205

<負傷別>

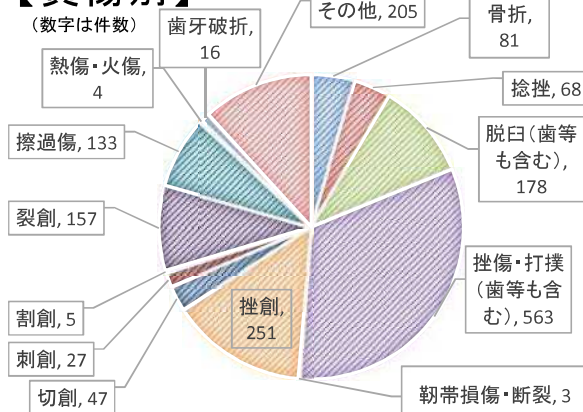
負傷件数の上位5つは下記の負傷です。

- 第1位 挫傷・打撲
- 第2位 挫創
- 第3位 その他
- 第4位 脱臼
- 第5位 裂創

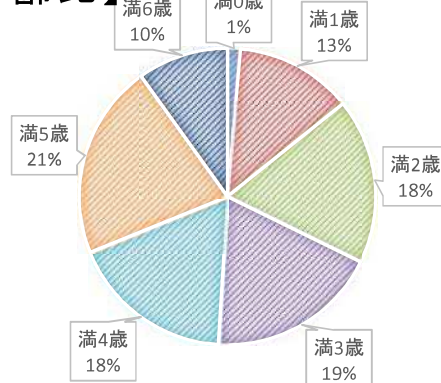
挫傷・打撲が最も多く、500件を超えています。「その他」には、目に砂や枝・指が入る、耳や鼻への異物混入、手指をはさむ、かゆみ、脳震盪、歯の脱落等が分類されています。

【負傷別】

(数字は件数)



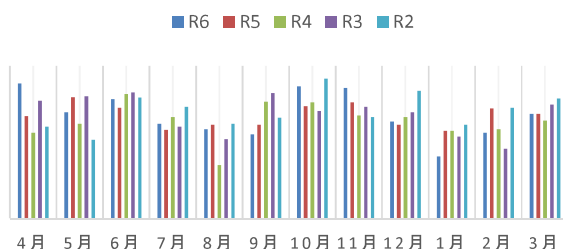
【年齢比】



過去5年間の月別事故報告件数をみると、4月～6月が多く、次いで9月～12月が多いといえます。逆に1月～2月が少なく、概ねの傾向といえるのではないのでしょうか。独立行政法人日本スポーツ振興センターの統計(過去5年間)によると10月が最も多く8月が最も少ない事故発生件数でした。

新しい環境に慣れ、過ごしやすいこれからの時期、どのような事故が発生しやすいのか、自園のヒヤリハット記録や事故報告書から分析し、事故予防への意識を高めていきましょう。

月別事故報告件数(R2～6)



【男女比】



男女比は変わらず6:4でした

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R6	177	139	156	124	117	110	173	171	127	81	112	137	1624
R5	134	159	145	116	123	123	147	152	123	115	144	137	1618
R4	112	124	163	133	70	153	152	135	133	115	117	128	1535
R3	154	160	165	120	104	164	141	146	139	107	91	149	1640
R2	120	103	158	146	124	132	183	133	167	123	145	157	1691
平均	139	137	157	128	108	136	159	147	138	108	122	142	1622

年間一番多い

年間二番目に多い

年間一番少ない

【令和6年度 新潟市事故報告件数】

電子申請された年間事故報告

1624 件

重大事故等件数

165 件

(全報告件数の 10.1%)

R6 国報告した事故件数

15 件

<施設別>

市立	1 件
私立保育園	2 件
私立認定こども園	10 件
地域型	1 件
認可外	1 件

<男女別>

男	13 件
女	2 件

<内容別>

骨折	13 件
歯	2 件

<満年齢別>

2 歳	1 件	4 歳	2 件
3 歳	1 件	5 歳	9 件
5 歳	9 件	6 歳	2 件

市立保育施設(76/79 園)	565 件
私立保育園(39/47 園)	238 件
私立認定こども園(107/130 園)	781 件
地域型保育事業施設(9/26 園)	24 件
認可外保育施設(9/43 施設)	15 件
病児・病後児保育施設(0/11 施設)	0 件
市立子育て支援センター(1/12 施設)	1 件
私立子育て支援センター(0/31 施設)	0 件

* (事故報告提出施設数/全施設数)

骨折 82 件

<内訳> 下肢：27 上肢：46
鎖骨：3 鼻骨：2
歯根：4

縫合 63 件

<内訳> 頭：16 額：22 顎：12
目・目の周り：3
口：8 頬：1 下肢：1

歯・口腔内 12 件

その他 8 件

<内訳> 火傷：3 異物混入：1
脳震盪：3 蜂窩織炎*：1

*蜂窩織炎（ほうかしきえん）とは

皮膚とその下の組織に細菌が感染することで炎症が起こる疾患。主に黄色ブドウ球菌や化膿レンサ球菌が原因。皮膚が赤く腫れ、熱感や痛みを伴うことがある。特に傷口や虫刺されから感染しやすく、進行が早いので、早期の診断と治療が重要。

【国報告対象重大事故発生状況(R6.4月～R7.3月)】

令和6年度、国への報告対象となった事故は以下の通りです。

<国への報告対象となる重大事故とは>

- ・死亡事故
- ・意識不明事故(どんな刺激にも反応しない状態に陥ったもの)
- ・治療に要する期間が30日以上を負傷や疾病を伴う重篤な事故

R6.3 月より変更

発 生 月	満年齢	場所	概要
	傷病名	時間	
4月	5歳 男児 右前腕骨折	園庭 9:30 頃	3・4・5歳児で園庭で遊んでいた。総合遊具で遊んでいたところ転倒して柵に右手をぶつけた。
4月	3歳 男児 右脛骨折	遊戯室 9:25 頃	約1メートルの高さの技巧台から、職員と手をつなぎ飛び降りていたところ、着地に失敗し右足の脛をマットに打ち付けた。
5月	6歳 女児 左橈骨遠位端骨折	園庭 10:00 頃	鬼ごっこをしている際、逃げながら遊具の上にあがろうとしたところ、丸太の階段を踏み外し芝生の上に落下した。
6月	5歳 男児 左尺骨近位部骨折	遊戯室 9:00 頃	カラー積み木で作った道を歩くために乗ろうとした際、バランスを崩し床に左上腕をついて転倒した。(手術あり)
6月	4歳 女児 右前歯乳歯骨折	屋外 14:25 頃	ビニール袋に水をいれ振り回して遊んでいた。その水で屋外ステージ上が滑りやすくなり、本児も回転していたため滑って転んだ
7月	5歳 女児 右上腕骨顆上骨折	園庭 15:20 頃	大型遊具のネットを上っていた際、ネット上部の手すりに手をかけようとしたところ、バランスをくずしネット脇から転落し地面に上腕部を強く打ち付けた。(手術あり)
7月	4歳 男児 左上腕骨骨折	保育室 12:15 頃	他児を叩いてしまったため話を聞こうとしたところその場から離れようと走り出し、落ちていた玩具のフタを踏み滑って左ひじから転倒した。(手術あり)
8月	5歳 男児 右肘頭骨・右橈骨頸部 右尺骨鉤状突起骨折	遊戯室 11:00 頃	鬼ごっこをしている際、他児と近寄りすぎて本児が転んだ。右手をついたが肘を曲げた状態で転倒した。(手術あり)
9月	6歳 男児 左前腕骨折	遊戯室 16:25頃	延長保育中、走り回って遊んでいたところ足を滑らせて転倒した。
9月	5歳 男児 左上腕骨顆上骨折	遊戯室 11:10 頃	ドッジボールをしていた。他児が投げたボールが本児に当たり外野に出ようとしたとき、他児の足に引っ掛かり転倒した。咄嗟に手が出ず左ひじから床についた。
10月	5歳 男児 右前腕骨折	園庭 16:25 頃	かくれんぼをしている時、走って隠れようとして園庭中央にある池(水なし)の囲いの石につまずき、バランスを崩して右腕から転倒した。
11月	2歳 男児 左鎖骨骨折	園庭 9:45 頃	総合遊具に上り、その遊具のわきから飛び降りた(地上 38 cm)が着地する際体をひねり変形した着地となった。
11月	5歳 男児 歯の亜脱臼	保育室 13:30 頃	ソフト積み木を跳び箱に見立てて 5 段重ね、飛び越えようとした時バランスを崩し、顔面から床に転落した。
2月	5歳 男児 右鎖骨骨折	園庭 10:45 頃	園庭にある築山を下から上に両手足を使って登ろうとしたところ、圧雪され滑りやすくなっていたため、右肩を内側に巻き込むように転び、斜面に強打した。
3月	5歳 男児 右鼻骨骨折	遊戯室 9:00 頃	縄跳びをしていたところ体勢を崩し転倒した。その際、近くのステージに鼻をぶつけた。